

令和4年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡県立東部特別支援学校 P T A					
学 校	対 象	<input type="checkbox"/> 視覚障害	<input type="checkbox"/> 聴覚障害	<input type="checkbox"/> 知的障害	<input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由	<input type="checkbox"/> 病弱
	設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部	<input checked="" type="checkbox"/> 小学部	<input checked="" type="checkbox"/> 中学部	<input checked="" type="checkbox"/> 高等部	
	全校児童・生徒数	86人				

1. 使用状況

寄贈物品名	カローリングセット
使用学年及び人数	全学年(86人)
使用頻度	週2回程度
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・体育や総合的な学習(探究)の時間で使用している。 ・児童生徒の実態に合わせたルールで取り組んでいる。
物品の使用による 変化や効果 ※ 1年目との違いを 含めご記入ください。	ルールの工夫で教室でも使用することができる。 オリンピックでカーリング、パラリンピックでボッチャの選手が活躍する姿を見ると活動に意欲が高まる。 使用頻度が増えると、自分で戦略を練ることで思考力を高めることができる。
今後の活用の見通しや課題	「共生・共育」の観点から、地域の人たちとの交流や学校間交流のツールとして活用の幅を広げていきたい。
その他 希望や所感など	寄贈いただき、ありがとうございました。今後も活用させていただきます。

2. 活用の様子



実態に応じたルールで楽しむことができる。

自分で考えたり、教師と一緒に作戦を立てたりして得点を競っている。

